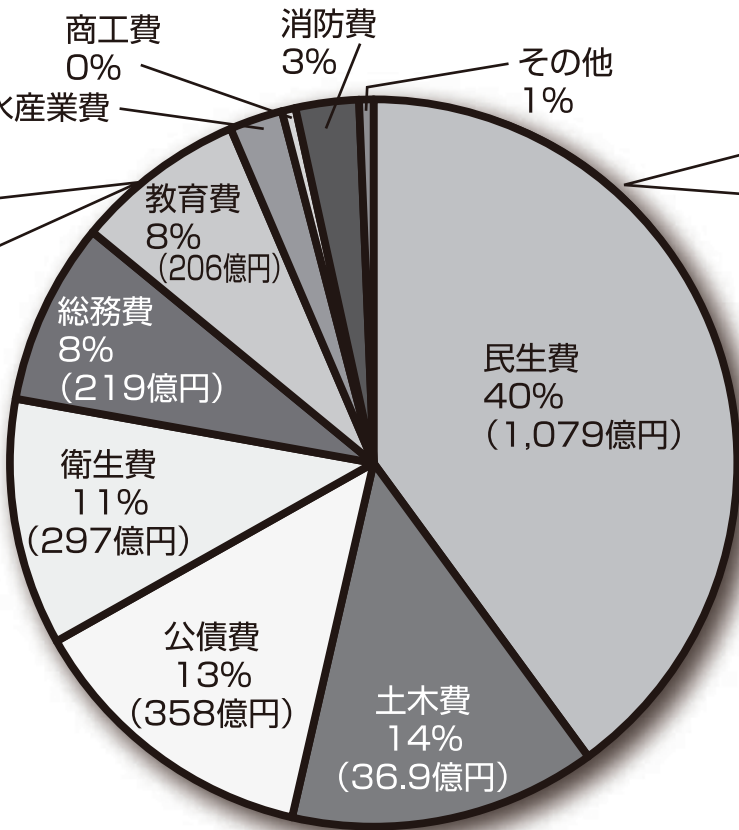


2013年度予算 ぐらしは??

日本共産党
岡山市政ニュース

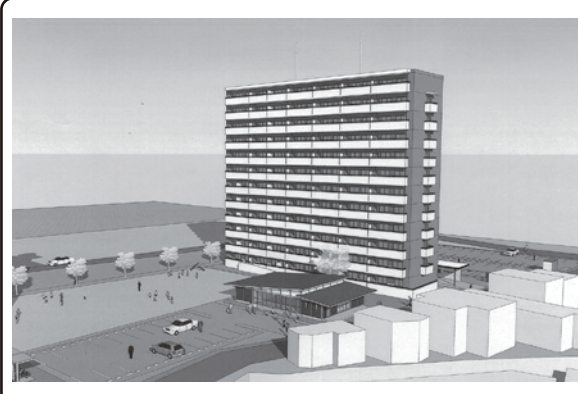
発行者 日本共産党
岡山市議団
岡山市北区大供1丁目1番1号
(市議会内)
〒700-8544 電話(086) 803-1707
河田正一 一恵潤
竹永光 田中のぞみ
林 東 つよし
No.256 (通264)



- 国保料・率とも6年連続据え置き
- 児童クラブ助成・障害者加算拡充
- 35年以上の特養建て替えに助成2ヶ所分
- 介護予防センター分室 南区、北区
- 地方衛生研究所機能

心配されていた小1グットスタート事業、県がけずる分を市が拡充(4月~12月まで支援員)

- 木造住宅の耐震診断や耐震改修の補助が拡充。耐震診断の件数が90件→300件に、補強計画が50件→120件に増えます。耐震改修補助も50件→60件です。
- 南区浦安の雨水排水のためのポンプ場が増強されます。H26末完成で、排水能力は1.8倍以上に増えます。



桜住座建て替え

中区桜住座一期工事イメージ図
南から見たもので、左が旭川で右奥に東山中学校があります。完全バリアフリー13戸を含む88戸です。
北側の建て替えを二期工事として行い、5月から解体が始まります。南側を建て替える二期工事は、二期工事がすんでから行います。

やったね! ①

国民健康保険料・率とも値上げ据え置き!

3万7千筆以上の署名の力!

高すぎる国民健康保険料を払える保険料に!という切実な願いが3万7千筆以上の署名になり岡山市に届きました。それを受けて市は「厳しい財政の見地から保険料率改定も考慮される中、現下の厳しい情勢を踏まえつつ総合的な判断」で29.8億円を一般会計から政策的繰り入れをし、来年度の保険料率ともに据え置

やったね! ②

障害者の日常生活用具給付の耐用年数導入!

障害者に給付されている日常生活用具(特殊寝台、特殊マット、訓練イスなど)の耐

保険料の納入方法が変わります!

12回→9回へ2013年7月から

岡山市は前年度収入を仮算定し、国保料の納入を年12回で収集していましたが仮算定をなくし、7月からの9回納入に変えます。一回の保険料が1.3倍に増えてしまいます。値上げは無いものの負担感がありますので、大変な方は窓口にご相談を!

くこととなりました。これで6年連続値上げストップです。しかし、市当局は一般会計からの繰り入れで行なうことは被保険者でない一般納税者への負担転嫁などの指摘を受けている現状や、負担と給付のバランスを理由に限界を主張。

我が党市議団は、本来、国が責任をもつ社会保障の制度であり、国、県の補助金を元に戻すことも含めて保険財政を立て直すことを主張しました。また検診率の向上のための自己負担軽減なども提案しました。

やったね! ④

生活保護家賃代理納付民間住宅にも!

生活保護費の給付の中から家賃を市が代理納付することが市営住宅だけでなく民間住宅にもできるようにしました。(2013年4月)

やったね! ③

地方衛生研究所、県と共同実施。

高度なウイルス検査などの研究をする地方衛生研究所をほとんどの政令市で設置しています。我が党市議団としても政令市移行とともに設置を求めていましたがこのたび、県の環境保健センターの中にウイルス及び微生物分野の研究をする機能を共同実施することが決定されました。健康危機管理体制がこれで強化できます。

用年数の基準が決まっていなく再給付がみとめられず自己負担となる場合もありました。日本共産党市議団も毎年障関連などの懇談で基準を決め再給付してほしいと要望していました。市として耐用年数を決定し修理不能証明書が無くても再給付できることとなります。

教育環境の抜本的改善を

―学校と地域のつながりを大切に―

不登校、いじめ、体罰や学力格差など教育に対する不安が広がっています。

共に成長し合う学級集団づくり推進事業で、児童・生徒一人ひとりの学校適応感を図るアンケート実施校の拡大など一歩進んだ面はあります。

しかし、学校問題解決サポート事業と称して、警察OBなどを使得つての学校と保護者のトラブル解消など賛成できません。他市で効果を上げていくスクールソーシャルワーカー(SW)という社会福祉士などの専門家の活用を提案しましたが、福祉事務所対応しているSW導入に後ろ向きの姿勢です。予算2.6億円のうち1.5億円はトランクル

一宮などの建て替え費です。

○少人数学級はお預け

民主党政権が決めていた35人学級を、安倍政権は見送りました。担任教師が一人一人としっかりと向き合っていくことが何より大切です。市独自の加配で少人数教育を行うように要求しました。市教委は習熟度別などの活用で少人数教育をできるだけするとの回答です。

○学区弾力化はやめるべき

隣の学区に通ってもよいという学区弾力化は、過疎地域の学校をますます寂れさせています。地域との交流も薄れることにもなり、長期休暇中は遊び相手もいなくなってしまうという弊害も指摘されています。学区弾力化廃止を求めましたが、市教委は弾力化の人数を縛りこんでいるので今少し様子を見るという回答でした。



○学校耐震化は進む

新年度予算は耐震化27・7億円と足守の小中統合校舎建築12・2億円などの予算を付けました。ハード事業は大きく伸びましたが、ソフト事業は5500万円減りました。その中で、やっと全教員にパソコンが配備されることになりました。

○学校適性規模化

市教委は小規模校の弊害を言い立てて、学校統廃合を進める根拠として、「学校規模適正化についての基本的な考え方」をまとめました。市内91小学校のうち26校が普通学級6クラス以下の過小規模校だとしています。しかも北部、南西部、南東部の周辺部に偏在しているため、中学校区内の隣接する複数の小学校を統合し、適正規模化すると謳わ

公民館はどうなるの？ ―中央公民館・吉備公民館―

来年度予算に吉備公民館建て替えの設計予算が計上されました。吉備地域センターと合築される予定ですが、それぞれの職員と窓口をしっかりと区別するべきだと党市議団は主張しています。

しかし、市が昨年10月、地元説明会で示したイメージ図では、公民館と地域センターの執務室は同じスペースとされ、今議会でも「一つの執務室が合理的」と市民局長が答弁しました。

公民館は、地域の課題解決や生涯学習を保障する場で社会教育主事を必置する教育機関です。一方、地域センターでは、納税や戸籍関係、滞納

れています。周辺部は今でも広い地域に住居が点在しているうえに、小学校が統合されるとますます子育て世代の定住が難しくなり、過疎化に拍車がかかってしまいます。学校は、経営効率だけの視点ではなく、その地域を維持するために重要な拠点であること、反対しました。適正化というなら、大規模校は放置できません。

相談まで幅広く行政窓口として対応しています。それぞれ専門性が高く、施設の休館日も異なります。効率とコスト削減を優先し、職員を統一するかのよう設計では、良質な住民サービスを保障することはできません。

岡山市は、市民サービス窓口の再編として各公民館に市民サービス機能を併設する案を示しており、そのモデルとして吉備公民館が位置づけられています。今後大きな影響を与えることは間違いありません。

また、市民会館と市民文化ホールの移転建て替えに際し、福祉文化会館と中央公民館の



▲校庭にこいこむプレハブ校舎



岡山市は江並、南方、東岡山でPM2.5を測定しています。県のホームページに他の10地点とあわせて値が表示され、濃度が高くなると注意喚起情報が出されます。市は自動音声案内も始めました。電話(086)803-1356(有料)

日本禁煙学会によると70年代は日本の汚染も中国並みでした。喫煙者がいる居酒屋や車内は北京を超えます。空気の汚染が気になるなら、タバコを消した方がいいかもしれません。

本当にこどもたちのため？幼保一体化にむけた岡山市のやり方に異義あり！

11月定例会市議会で我が党以外の賛成で「就学前教育・保育のありかたについて」が成案になりました。その直後の12月28日、年末おしせまり、一体化に向けての試行を該当園に発表し4月1日からの試行を強行した市当局。このやり方にも批判がでたのはもちろんですが環境整備や職員の調整などできないままでの試行実施に、該当園は混乱。

結局2月定例会議会前の保健福祉委員会で、該当園のうち、太伯・岡南・中山の幼稚園・保育園では地元の調整が出来るまで実施延期を表明。また御津・金川、灘崎も地元関係者の理解を求める努力をするとの報告がありました。

2月議会では、延期を表明している、太伯・岡南・中山の幼稚園の部屋のクローラー設置など、一本化を前提にした環境整備の予算案が計上されていたことが、大問題となりました。

我が党市議団は、この間のなし崩し的にすすめている市当局のやり方に不信感が払拭できないこと、予算化するのであれば、地元調整が終了してから補正予算

で出すべきだと主張し、この予算には反対しました。御津・金川では、年度末の多忙な時期に職員室の統合や放送設備の統一など条件も整っていない中、園長一人体制は不安だとの声が残ったままです。市当局は4月1日実施にこだわらず、この声に耳をかたむけるべきではないでしょうか？

「岡山子育て成局」って？

岡山市は機構改革で4月1日から保育園・幼稚園の運営を一元的に行うために、岡山子育て成局を立ちあげます。今までの子ども企画課就学前保育・教育一体化推進室を課に格上げし、保育園・幼稚園課とし、事務補助執行を行います。幼稚園は教育委員会のままです。国は平成27年度に内閣府に幼・保を統一する動き

ですが、それを待たずに先走る岡山市のやり方は現場に混乱をもたらすのではないのでしょうか？この機構改革での事業執行の方法や検証を委員会に随時報告することを求めました。



「吉本頼みの失敗」

三丁目劇場を3月末日で廃止する条例が可決されました。

三丁目劇場は平成12(2000)年に萩原市長の下で「感動産業」として鳴り物入りでオープンしました。しかし歳入が歳出を上回ったのは初年度だけでした。商店街も潤いませんでした。

我が党市議団は平成11年9月議会で「市民生活にとって緊急・重要な課題なのか」「管理・運営が無責任体制。地元との調整等計画の段階からしっかりと煮詰める必要がある」「吉本興

操車場跡地活用

○新市民病院起工式行われる

平成27年度開設予定の、岡山型ERを特徴とする新市民病院が着工しました。新病院は地上8階建、床面積33,843㎡で今回発注分は計90・7億円余です。新型感染症患者が他の外来者と会わずに治療室に行ける導線の確保がされています。今後、性暴力被害者などにも対応できるよう運用

業との話も契約に至っていない」などとして反対しました。

市は総括で「吉本興業という民間事業者を主体とした在り方に、持続性という点で無理があった」と認めました。天満屋の施設を天満屋が改修して市が購入するという手法も問題でした。

吉本興業が平成16年に撤退したのち地域住民からなる三丁目劇場運営協議会は、まちづくりを活用してきました。

よしもと三丁目劇場は、特定の民間企業を利する事業の失敗例として記憶されるべきです。

北長瀬駅との歩行者連絡通路

新市民病院と改札口をつなぐ歩行者通路等の事業費2億5千万円余。

することを求めています。さらに、院内保育・病児保育を実施するように求めています。

25年度予算は1億円余で、保健・医療・福祉連携のシステムづくりをします。

○市立病院の地方独立行政法人化への移行推進

平成26年度に独立法人化するために58・6億円の予算を計上。主なものは、退職引当金40億円、固定資産評価損27億円、現市民病院の土地建物購入費などです。起債を38億円余充てることにしています。

○総合公園区域

「人々がかかわることとで生まれる都市の森」というコンセプトで、操車場跡地中央部14・3haの整備をすることが決まりました。市民や議会の意見を入れて、駐車場が400台から1000台に拡張され、臨時駐車場500台も確保されます。多目的広場は、サッカー場が3面とれるようになります。

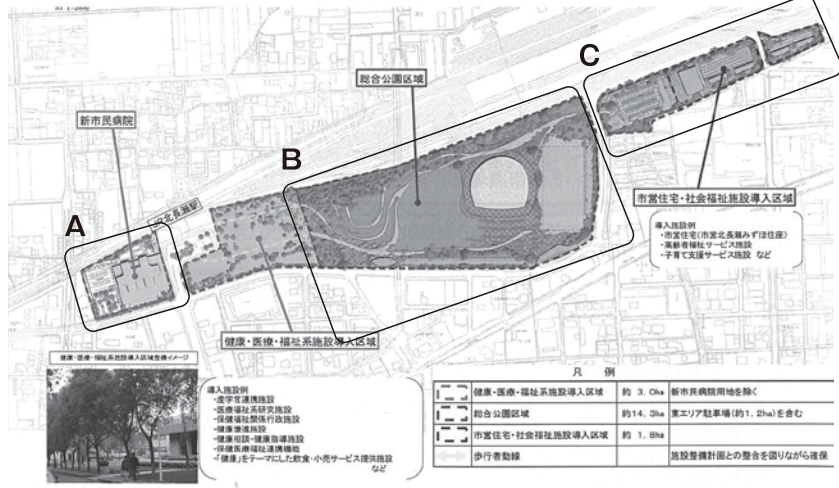
た。わが党は、無駄な箱モノを作るより市民が憩える公園が望ましいと賛成しました。基本設計費4360万円。

○健康・医療・福祉系施設導入区域

市民病院の隣3.0haに、産学官連携施設、医療福祉系研究施設、健康をテーマにした小売店などを誘致する予定です。

○市営住宅・社会福祉施設導入区域

東側の1.8haは、みずほ住居の建て替えや高齢者福祉施設、子育て支援施設などが今後計画されます。



コンベンション

岡山市は展示会を開ける飲食可能な平土間の千人〜二千人収容できる建物が新たに必要だと、コンベンション施設の建設場所を探しています。

しかし岡山市自身の予測でも利用は年に10回程度。費用に見合う効果があるかは疑問です。

現在駅元町11番地区で市街地再開発の計画が出ていますが、市にコンベンション施設建設に使えないか申し入れがされました。土地自体は非常に東西に狭く、ホールの建設には不向きに見えますが、市は検討し、コンベンション施設建設に使うなら土地を買い取るという態度です。駅元町再開発組合には、リットシテビル建設をした大成建設が入っています。



党岡山市議団はコンベンション施設の建設は無駄なハコモノになると指摘しています。



駅元町11番地区

区役所問題

中区役所・結局メデアコムあとこー!

中区役所は、地元から藤原陸運局跡にという要望がだされたり、国富のレストラン跡にという動きもあつたなかで、結局メデアコムを市が7億円余で買い取ることでなり整備されることになりました。

東、南区役所 整備について
東区役所は、消防局、水道局の合築施設で旧



▲南区役所建設中

陳情・請願

全会一致採決

「原子力事故子ども・被災者支援法」に基づき施策の早期具体化を求める意見書、「B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書の提出について」が採択されました。肝炎対策基本法ができたものの、対象がきわめて限定されているため、国会と政府に対策を求めるものです。意見書の採択がされました。

カネボウ跡地に整備。平成27年度開設をめざします。

南区役所は避難所機能も備えて建設中、25年度中に開設予定です。

陳情・請願

また生活保護受給者の民間借家の家賃を市が直接払うようにすることを求める陳情

「生活保護における住宅扶助の支給について」は委員会では不採択でしたが、本会議では採択に回った会派が出たため採択されました。この施策は25年度から始まります。

否決された陳情「年金2.5%削減中止を求める意見書の提出について」、「幼保一体化事業の延期について」と

「市民の健康と交流広場としての市民ゴルフ場の設置について」に党市議団は採択を求めて反対討論を行いました。

「幼保一体化事業の延期について」は御津の金川保育園と御津幼稚園の4月からの一体化の延期をもとめるもので保育園保護者会と幼稚園PTAの方々など910名の署名が寄せられていました。

を念頭に置いて行動するためになさざまな分野に及ぶ活動です。

岡山市は予算に2014年開催の次世代を担う高校生による国際会議の準備を計上しています。

一過性の国際会議に終わらせず、市民に理解を広め定着させる取り組みを課題として、議会も協力しています。

ESD知ってる?

「ESD 市民の理解と定着を」
2014年秋にユネスコのESD最終年会合の国際会議が岡山市と名古屋市で開催されます。ESDとは Education for Sustainable Development「持続可能な発展(開発)のための教育」の頭文字です。
今の世代で地球の資源を使い尽くした環境を破壊してしまったりすることないように、環境への影響、将来への影響



6月議会日程

- 6月11日(火) 本会議
- 17日(月)〜21日(金) 個人質問
- 24日(月) 個人質問予備日
- 25日(火) 常任委員会
- 28日(金) 本会議

市政報告会

- 4月15日(月) 13時半〜15時半 北公民館
- 5月11日(土) 10時〜 南区(西ふれあいセンター)
- 5月25日(日) 10時〜 14時 東区(百花プラザ)
- 5月25日(日) 10時〜 14時 中区(会場未定)
- 北区(会場未定)

編集後記

3月7日の本会議で、市民会館の移転先を操車場跡地から千日前へ変更を求める質問に、市長がノー原稿で自信持って答弁。「まったくそのとおりもう一度考えなおします…」政策転換ともいえる答弁に議場騒然。結局休憩後、「計画どおりすすめていく」と補足答弁。補足というより内容はほとんど訂正。
市長答弁の重みや責任をわかっているのかいなのか…。
秋には市長選挙です。責任もってかじとりできる市長の誕生を!!